

みんなの手



今回の手：北村 隆幸さん
(市民活動アドバイザー)

『つながり』が
最大の地域資源ですよ。

“ボランティアまつり in みのかも” と “生涯学習フェスティバル” がひとつになりました。

名称・テーマ決定！！



まんまるフェスタ



テーマ：夢がかなう ○ 夢をかなえる ○ 生涯学習と市民活動のまち

「まなび」と「ボランティア」の祭典！

新しい名前になり、まあるいまち みのかもで、よりいっそうまあるく、まんまるになりますように♪
いろんな企画がもりだくさん！実行委員会が中心になり、準備をすすめています。

開催にむけて、みんなで盛り上げましょう！

平成 28 年 2 月 6 日 (土) 9 : 00 ~ 16 : 00
2 月 7 日 (日) 9 : 00 ~ 15 : 00

美濃加茂市生涯学習センター全館

福祉活動講座 受講できます!!

“ふくし”って、どんなこと？

美濃加茂市の福祉について学びたい、少しボランティア活動しているが勉強したい、活動分野が違うので福祉も学びたい……など、いろいろな思いを胸に 14 名が申し込まれ、全 5 回の講座の第 1 回が開講しました。

『地域福祉』が目指すものは、

地域に暮らす 全ての人の ふだんのくらしを しあわせに すること

美濃加茂市の現状、社会福祉協議会の取り組み、ボランティア活動についてなど話を聞き、『地域の課題』は、地域で発見し、共有し、解決できるよう、地域の住民が主体となって推進する必要性がわかりました。

今後も、講座が続きます。(いずれも 9:30~11:30)

- 第 2 回 11 月 13 日(金) 傾聴ボランティアとは
- 第 3 回 12 月 11 日(金) アートセラピーを体験する
- 第 4 回 1 月 15 日(金) 優しい介護術とは
- 第 5 回 2 月 12 日(金) ボランティアのこころ



参加無料




1 回目は終了しましたが、2 回目以降の講座に興味関心があり、受講を希望される方は、お気軽にみのかも市民活動サポートセンターまでお申し込みください(TEL:0574-28-1979)

おめでとうございます

10月24日(土)第21回健康福祉すこやかフェスティバルで、長年にわたり社会福祉(ボランティア)に貢献したことを称え『社会福祉功労表彰』を受けられました。



古川茂明 
ティアレ&フラエンジェル
メレモエ フラサークル
ハラウ フラ オ ポハイアヌヘア
コーラス 秋桜 (敬称略)

「はじめてのNPO講座」が開催されました！！



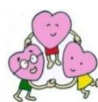
NPOについて知りたい、学びたい、NPO法人をめざしたい…など、8名が参加。講師は、「みのかも市民活動アドバイザー」の北村隆幸さん。

NPOの基礎から順に学び、クイズも交え、法人の種類、NPO法人等それぞれの特徴についてわかりやすくお話をしてもらえました。

※次回は来年、開催計画中！ お楽しみに！



(H27.9.25)



Q. NPOは利益をあげてもいいのか？

- ①いくらでも利益をあげてもいい
- ②〇〇円までなら利益をあげてもいい
- ③利益をあげてはいけない

(答え ①)

第2回中濃地域の公設市民活動支援センター情報交換会

9月25日(金)美濃加茂市生涯学習センターで“関市市民活動センター”“郡上市市民協働センター”“かにNPOセンター”“みのかも市民活動サポートセンター”の情報交換会を開催しました。

今回は“岐阜NPOセンター”も参加され、各センターのとおき事業を紹介し、意見交換しました。

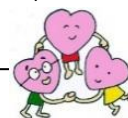
関市…「関市内NPOできることリスト」を作成し、具体的に協働できる事業を紹介

郡上市…地方創生「夢づくりまちづくりプロモーション事業」

可児市…「温故知新のまちづくり」

美濃加茂市…社会福祉協議会との協働事業「夏休みボランティア体験」

団体どうしのつながり、連絡協議会よりも“ゆるいしぼり”の中でネットワークの広がり、イベントの告知の工夫、市の助成金など、各々のセンターから意見を聞き学び合いました。



新しく登録した仲間を紹介します(敬称略)

登録は
**129団体と
個人70名です**

団体 ・潮南マレットゴルフクラブ …マレットゴルフ場の運営・管理
マレットゴルフの普及

・ふるさと愛好会…里山の環境整備(老若男女が身近に自然に親しめるように)

・オンサイン計画…ご当地ヒーローによる地域情報発信 他 1団体

個人 1名

登録団体は、みのかも市民活動サポートセンターホームページで紹介、また、サポートセンター内に掲示してあります。ぜひ見てみてくださいね。



掲示板



大八講座

満蒙開拓団の歴史

～その被害と加害を語り継ぐ～

と き 平成 27 年 11 月 29 日 (日)

午後 1 時 30 分～3 時 30 分

ところ 美濃加茂市・中山道太田宿

《小松屋》

会 費 500 円 (予約不要)

講 師 寺沢 秀文

(満蒙開拓平和祈念館専務理事)

主 催 大八文庫/NPO 法人宿木

お問い合わせ 0574-26-1734 (古藤)

清流の国ぎふ地域活動支援事業募集

(清流の国ぎふ森林・環境税活用事業)

各種団体等が自ら企画・立案・実行する創意工夫のある地域の森づくり、川づくり、生物多様性などの環境保全活動に対する支援

○対象

岐阜県内に活動拠点を置く団体
県内に事務所を有する法人



○募集期間

平成 27 年 12 月 2 日(水) 17 時 15 分(必着)まで

お問い合わせ

岐阜県林政部恵みの森づくり推進課 恵みの森係

TEL : 058-272-8472

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/ringyo-mokuzai-sangyo/kanren-joho/zei/>

一般財団法人セブン・イレブン記念財団

2016 年度公募助成

○助成の種類

- ・活動助成
- ・清掃助成
- ・NPO 基盤強化助成
- ・緑化植花助成

○対象活動分野

- ・自然環境の保護・保全
- ・野生動植物種の保護・保全
- ・体験型環境学習活動
- ・環境への負荷を軽減する生活をテーマにした活動
- ・緑化植花活動
- ・清掃活動



○応募期間 (当日消印有効)

2015 年 11 月 1 日～2015 年 12 月 10 日

お問い合わせ

一般財団法人セブン・イレブン記念財団/助成担当

TEL : 03-6238-3872

FAX : 03-3261-2513

URL : <http://www.7midori.org>

E-mail : oubo.16b@7midori.org

地域間・多様な交流グループ 参加無料

第6回 加茂地域の著名人を知ろう!

～川辺町を築いた郷土の偉人に光を!～

若井 栄蔵 地域の政治に尽力

木澤 禎治 木澤病院創始者

井上 敏明 二度のオリンピックに出場

岩井 定好 知覧特攻振武隊

長沼 覚道 植林と教育に尽力

と き : 平成 27 年 11 月 28 日 (土)

午後 1 時 30 分～3 時 30 分

ところ : 川辺町中央公民館 (1 階研修室)

講 師 : 井戸 善男 氏

主 催 : 地域間・多様な交流グループ

後 援 : 川辺町教育委員会

協 力 : みのかも市民活動サポートセンター

みのかも市民活動サポートセンターはこんなところ

ボランティア活動・市民活動に興味関心のある人、現在活動している人、これが始めたいと思っている人…みのかも市民活動サポートセンターが、あなたの熱い想い、やる気を応援します!!お気軽にサポートセンターへお立ち寄りください。

1. 情報発信できます!

チラシ一斉発送サービス
市内交流センター・公共施設に配布

3. 気軽に打合せできる場所!

スペース利用サービス

2. 印刷ができます!

用紙持ち込みで印刷無料
1 原稿につき 1000 枚まで

4. 紹介します!

つながりづくりの相談・ボランティア紹介

毎週金曜日午後
市民活動アドバイザー
による相談会
やっています!

※開館曜日・時間

月曜日～土曜日 (ただし、祝日・生涯学習センターの休館日は休み)

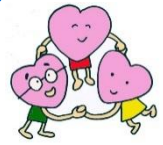
午前 9 時～午後 5 時 ※月曜日・木曜日は午後 9 時まで

E-mail : volunteers@mail2.city.minokamo.gifu.jp





みんなの声が集まれば No.73



登録団体紹介

ボランティア活動の内容、なかまのこと、喜びや悩み、皆さんに伝えたいことなど、登録者の声のページです。

「わがまち かものサポーター」

かもの子ども見守り隊 代表 板津 幸光

私達が住む“かもの町”の地域サポーターの皆さんも、他の地域と同じく、現役を退いた人生の先輩ばかり。子どもらと少し距離をおき、注意をうながし、やわらかく接して下さいます。『見守る』とはこういうことかと、あらためて感じます。

「親」は言うことを聞かないと感情的なものの言い方になってしまいます。

「先生」はきちんとどうしていけないかを教えてくれますが、子どもたちはそれを素直に聞き入れてはくれません。

強く怒ったり、叱ったりしない。注意されているのは分かるけど、ちょびっとはみ出した子どもの感情をうまく流してくれるのが「見守り隊」「地域サポーター」の皆さんです。

列を守らず、はみ出す子らを「はい、はい、はい」とうながし、いつも遅れてくる子を何も言わず歩道橋まで送り、先生方とアイコンタクト。保護者の目の届かない子どもの一面を上手くすくい上げてくれています。流石です。

そんな方々が“かもの”のまち「見守り隊＝サポーター」です。

“かもの町”は、しばらく児童数が増える傾向にあります。親には見えない所、先生方も補えない所をカバーさせていただきながら、いっしょになってこの「加茂野」のこれからのあり方を考えていきたいと思えます。

つながるコーナー



かもの子ども見守り隊に参加されたい方は
加茂野小学校（教頭）までご連絡ください。

連絡先：0574-25-2075